

地域情報

一般社団法人熊本県野菜振興協会球磨支部

夏秋雨よけキュウリ出荷ピーク

球磨地域では夏秋雨よけキュウリが約23ha栽培されており、西日本有数の産地に位置付けられています。定植時期は7月上旬が多く、出荷がピークを迎えています（8月中旬現在）。

梅雨時期や台風シーズンと重なる作型であるため、作付前の全体講習会では排水対策を中心にほ場の準備について説明しました。

また、褐斑病耐病性品種の導入で、以前より栽培期間が延びたことから、スワルスキーカブリダニによるコナジラミ類やアザミウマ類の防除も併せて推進しています。さらに今年は土着天敵タバコカスミカメの利用も検討しているところです。

今後、台風等の気象災害が心配されますが、これからも安定生産・出荷ができるよう支援していきます。



現地検討会の様子



タバコカスミカメの調査